



3学期始業式

1月8日（水）、14日間の冬休みを終えた生徒が登校し、始業式に臨みました。式では、それぞれの学年の代表が、48日間と1年で最も短い3学期に向けての決意や抱負を発表しました。



3学期に頑張ること 1年1部 富濱 珠奈さん

私が3学期に頑張りたいことは3つあります。

1つ目は、勉強面です。なぜなら、私は2学期の中間テストや期末テストで自分が納得する点数を取ることができなかつたからです。3学期は今までの勉強にプラスで予習をして授業に臨みたいと思います。最初にどんな問題があるのか、予習したことを授業で確認して、復習しながら学習に向かっていきたいです。そして、勉強をする時間も今まで以上に多くし、部活や習い事などの時間以外を勉強に使えることができればいいです。

2つ目は、人間関係です。私は、2学期、人間関係で悩むことが多かつたです。私は嫌なことをすぐに嫌と言える性格でもなければ、悩んでいることがあっても1人で解決したり、自分で終わらせてしまったりしてしまう性格で、1人で溜め込んでしまう部分がよくありました。3学期は嫌なことがあったら嫌と言ったり、いろんなことで悩んでしまったら、1人で解決したりせず、友達や先生などに相談できたらいいなと思います。

3つ目は生活面です。私は、入学したときよりも学校生活に慣れてきたせい、2学期では時計を見て行動することができませんでした。また、提出物もあまり出すことができませんでした。1学期より2分前着席をするのが減ってしまったり、提出物を出す頻度が減ったりと、入学したときに意識していたことが学校生活に慣れ意識が低下してしまいました。3学期はスケジュール手帳を上手に活用し、1学期と同じような意識をもって行動できるようにしたいです。その他にも、移動授業のときなどでは、これは使った方がよいなというもの教科担任の先生に言われてなくても自分から判断して持っていくことができたらいいなと思います。

私は、この3つのことを意識しながら、残りの3ヶ月、クラスのみみんなと楽しく過ごして、いい思い出を作りたいです。



3年生になるための準備 2年2部 植松 滯さん

あっという間に冬休みが終わり、今日から3学期が始まりました。皆さんは今、どのような気持ちでしょうか。冬休みが終わってしまい少し憂うつだったり、3年生の皆さんは受験への不安を抱えていたりするかもしれません。私自身も、あと3ヶ月ほどで3年生、つまりリーダー学年になることを考えると、驚きと同時に大きな責任を感じています。

残りわずかな2年生としての時間を大切に、3ヶ月後には胸を張って進級できるよう、2つのことを頑張りたいと思います。

1つ目は勉強です。振り返ると、2学期は勉強を後回しにしがちで、テスト前に慌てて詰め込むことが多くありました。詰め込みだけではしっかりと理解が追いつかなかつたり、暗記しきれなかつたりして、力を十分に発揮できませんでした。受験を見据えると、このままではいけないと思うので、3学期からは「計画をたて、余裕をもって勉強をはじめ」ことを心がけたいです。特に1年生・2年生の復習を早めに取り組み、受験に向けた基礎固めをしっかりとっておきたいです。

2つ目は部活動です。私はソフトテニス部に所属しています。夏の中体連や秋の新人戦では、目標だった県大会への出場を逃してしまい、とても悔しい思いをしました。失敗への恐れや、試合を意識した練習不足が原因だったと思います。そこでこの冬は、メンタル面を強化しながら、基礎からもう1度やり直して「できること」を増やす時間にしたいと考えています。体育館での練習は思うようにできないこともありますが、この環境だからこそ身につく力もあると信じて、体力と技術を高めていきたいです。

そして3学期が終わると、今の3年生の先輩方は卒業され、私たちはいよいよ3年生になります。先輩方には、部活動でも学校生活でもたくさんの方を教えていただきました。残された時間はわずかですが、その姿から学べることを一つでも多く吸収し、何よりも感謝の気持ちをしっかりと伝えたいです。また、三年生から引き継いだ生徒会の場面でも積極的に行動し、学校全体を支えられる存在になりたいと思っています。

3学期は1年の締めくくりであると同時に、次のステップへ向けて大切な準備期間です。短い期間ですが、この限られた時間だからこそ、私たち一人ひとりがやるべきことに真剣に取り組み、大きく成長していければと思います。

進路を切り拓く3学期 3年1部 篠原 未穂さん

私にとってこの3学期は、自分の進路実現に向けて頑張る学期であり、中学校生活の締めくくりをする学期でもあります。そのため、この3学期はどんなことにも全力で取り組みたいと思っています。その中でも特に2つのことを意識して生活していきたいと思っています。

1つ目は、勉強です。入学したい高校が決まり、いよいよ受験が始まっていくため、今まで以上に勉強に取り組まないとはいけません。特に私は数学が苦手な教科なため、力を入れていきたいです。問題をいっぱい解いたり、一日15分でもいいから集中して数学だけに組みこみする時間をつくっていきたいです。苦手なことは後回しにせず、自分が目指したい進路を実現させるために、努力を積み重ねていきたいです。

2つ目は、友達との時間です。卒業後はみんなそれぞれの道に進んでいきます。白鈴祭や合唱祭などの大きな行事が終わり、その一つ一つをこのクラスで、学年で協力して取り組んできました。残された行事は、クラスマッチや3年生を送る会など、数少なくなりました。だからこそ、毎日の生活の中での友達との時間を大切にしたいです。教室でたわいもない話をしながら笑い合ったり、時には、はしゃいだりしながら1日1日を大切に過ごしていきたいです。楽しく生活していくことはもちろんですが、悔いが残らないような生活もしていきたいです。あいさつ、清掃、身支度など、これまで生活の基本としてきたことを見返し、最後までやり切っていきたいです。3学年目標「瞬」を意識して、一瞬一瞬を大切に過ごしていきたいです。



丸山 博校長先生のお話

皆さんとともに、こうして新しい令和7年、西暦2025年を迎えられたことに改めて感謝いたします。

また、それは令和6年度の3学期が始まるということでもあります。全校の皆さん、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

先ほどは、3人の代表の皆さんから、3学期の決意を聞かせてもらいました。どの人からも強い決意を感じられ、とても頼もしいですね。3人の皆さんありがとうございました。皆さんも「1年の計は元旦にあり」ということわざを聞いたことがあるでしょう。いろんな解釈があるとは思いますが、「初めにとった態度や方法がそのまま終わりにまで影響することになる。だから、物事は最初が肝心。」というような意味合いです。アップデートしたい自分の姿に向かって、3人の皆さんとともに気持ち新たに私も再出発していきたいと思っています。

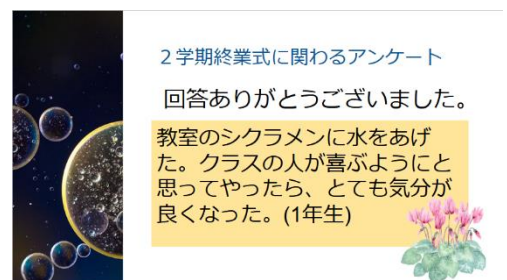
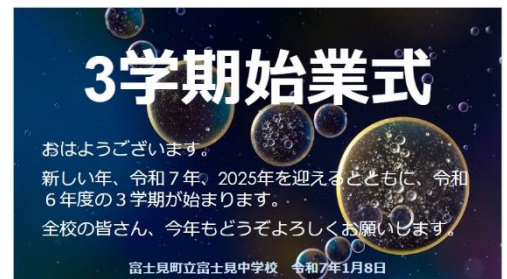
さて、2学期の終業式に合わせて、皆さんにアンケートをお願いしました。忙しい中、回答してくれた皆さん、ありがとうございました。次のように書いてくれた1年生がいました。

「教室のシクラメンに水をあげた。クラスの人々が喜ぶようにと思ってやったら、とても気分が良くなった。」これを読んで感じたことを皆さんに聞いてみたいと思います。(2人発言)

私は、これを読ませてもらったときに、あれっ?!って思ったのです。なぜなら、シクラメンに水をあげて喜ぶのは、シクラメンですよ。ところが、これを書いてくれた人は、クラスの人々が喜ぶようにと思ってシクラメンに水をあげたと書いています。どういうことなのでしょう。このことについて、こういうことなんじゃないかなあ〜と説明してくれる人はいますか?(1人発言)

きっと教室でシクラメンが元気に美しい花を咲かせてくれていたら、その教室で生活する人たちの心も潤ってみんなが喜んでくれるんじゃないかなって考えていたのかなと私は推測しました。

続いて3年生が書いてくれたことを紹介します。



「駅で赤ちゃんを抱いていて、ベビーカーを片手に持っているお母さんがいて、とても重たそうだったからベビーカーを持ちましようかと声をかけられて、ありがとうと言われとても嬉しかった。」電車通学をしている人なのかな、と思っていますが、これについても、感じたことを聞いてみたいと思います。(1人発言)

皆さんもご承知の通り、電車への乗り降りは、バリアフリー化されていない部分が多いですね。ホームと電車の間は隙間があったり段差があったりしますから、ベビーカーを押したまま乗り降りすることはできません。しかも、ホームによっては、階段を上り下りしなければなりませんから赤ちゃんを連れて電車を利用するにはかなりのハードルがあるのが現実です。きっとこのお母さんも相当困っていたに違いありません。そんな時に、声をかけ手を貸すことのできる富士見中学生……。なんて素晴らしい生徒でしょうか。校長としてもそんな生徒がいることを誇りに思います。このお母さん、声を掛けてもらえて嬉しかったことでしょう。

さらに、きっと見ず知らずのお母さんに声をかけるのは、かなり勇気が必要だったのではないかなあとと思います。その勇気を出して行動に移したこと、私は人として尊敬します。行動した方がいいと思っていますが、なかなか行動できないのが私たち人間なのかなとも思っていますが、それを乗り越えてしまう勇気が出せる人は、本当にすごいと思います。だからこそ、本校の学校教育目標は「行動できる生徒」となっているとも言えます。

今、2つの作文を紹介しましたが、皆さんに紹介しようと思ってスライドを作っていたら、2つにはある共通点があるのではないかと思ったのです。それはどんなことだと思いますか？誰か何か気付いた人はいますか？(1人発言)

2人とも、クラスの人や駅で出会ったお母さんに喜んでもらおうと行動した結果、自分の気持ちがよくなったり嬉しくなったりしているのです。人間って、誰かのために一歩を踏み出すと、気持ちがよくなったり嬉しくなったりする素敵な生きものなんですね。

すでにAIが色んなところで活躍する時代を迎えてきていますが、私たちは、このような人間らしい感情や言動を、今まで以上に大切にしたいと思っています。何しろ、AIのプログラミングをするのも活用方法を考え出すのも人間ですから。

また、ある2年生は、こんな振り返りを書いてくれました。「先生の話をよく聞いていないクラスメイトに対して、注意しようと思ったが、嫌われるのが怖くて結局注意できなかったから、3学期は、そのようなこと考えずに行動していきたいと思った。」


嫌われるのが怖くて……。というのは、きっとこの人の本音なのではないかと思います。それだけにとても共感できますし、応援したいなと思います。このように、心の中を素直にさらけ出せるのもすごいことです。

さらに紹介したいところですが、長くなってしまっているのでアンケート結果をClassroomにリンクを張っておきました。是非目を通してみてください。

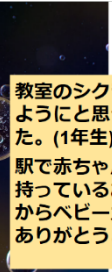
改めて回答いただいた皆さん、ありがとうございました。

さて、今、時代は、Society5.0時代とか、VUCAの時代とか言われていて、変化が激しく、予測が困難で何が起こるか分からない、また、答えのない時代……。そんな時代に突入してきています。

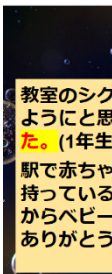
答えのない時代ってどういうこと？ということなのですが、考え方によって答えが違ったり昨日まで不正解だったことが今日は正解になったりする時代と言い換えられるかもしれません。そんな時代



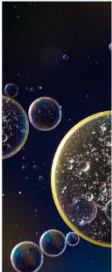
2学期終業式に関わるアンケート
3年生
駅で赤ちゃんを抱いていて、ベビーカーを片手に持っているお母さんがいて、とても重たそうだったからベビーカーを持ちましようかと声をかけられて、ありがとうと言われとても嬉しかった。



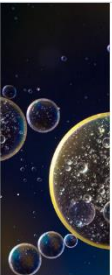
2学期終業式に関わるアンケート
2つには共通点がある？
教室のシクラメンに水をあげた。クラスの人が喜ぶようにと思ってやったら、とても気分が良くなった。(1年生)
駅で赤ちゃんを抱いていて、ベビーカーを片手に持っているお母さんがいて、とても重たそうだったからベビーカーを持ちましようかと声をかけられて、ありがとうと言われとても嬉しかった。(3年生)



2学期終業式に関わるアンケート
2つには共通点がある？
教室のシクラメンに水をあげた。クラスの人が喜ぶようにと思ってやったら、とても気分が良くなった。(1年生)
駅で赤ちゃんを抱いていて、ベビーカーを片手に持っているお母さんがいて、とても重たそうだったからベビーカーを持ちましようかと声をかけられて、ありがとうと言われとても嬉しかった。(3年生)



2学期終業式に関わるアンケート
AIが活躍する時代……
人間らしい感情や言動を今まで以上に大切にしたい。
AIのプログラミングをするのも活用方法を考え出すのも人間



2学期終業式に関わるアンケート
2年生
先生の話をよく聞いていないクラスメイトに対して、注意しようと思ったが、嫌われるのが怖くて結局注意できなかったから、3学期は、そのようなこと考えずに行動していきたいと思った。



時代は……
• Society5.0
• VUCA (ブーカ)
• ダイバーシティ(多様性)
新たな技術、新たな考え方が次々と登場。どんどん変化する社会
答えのない時代
常にアップデートを続けること、学び続けること

に必要なことは、常にアップデートを続けること、学び続けることです。

さあ、3学期が始まります。

今この瞬間も含めて、皆さんの未来につながる3学期です。

是非2つ意識してほしいと思います。

1つは、学びに向かう力を高めることです。社会に出たらいつまでも先生に頼れないのです。先生が何か指示しないと勉強できないということではなく、今の自分に必要な学びを、自分で決めて取り組む力を身につけていきたいところです。そのために、学習する対象に興味や関心を自分で高めていくことです。そして、わからない！できない！と思うようなことも、すぐに諦めず、粘り強く取り組むことも大切にしてほしいと思います。キーワードは、「まずは一人で」です。まずは一人で考えてみる、一人でやってみる、一人で調べてみる。そんなことの積み重ねが学びに向かう力を高めることにつながると思います。

もう一つは、2学期の振り返りからお話したような人間らしさをさらに磨いていきましょう。粘り強さ、心遣い、気付く心、感謝の心・・・など人間らしさっていろいろとあると思います。今月、心磨き清掃チャレンジ旬間というのを設けてもらいました。このことについては、16日に改めて時間をいただいて、お話しさせていただきます。

それでは、3学期も挨拶の響く素晴らしい富士見中学校を皆でつくっていきましょう。

【3学期から新たにお世話になる先生の紹介および3学期の主な行事】

・久村 潤子 先生

(ひさむら じゅんこ)

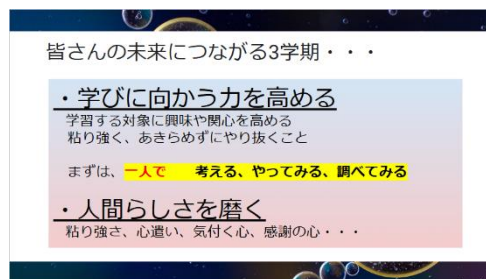
英語(1年3部担当) 1学年所属

・味澤 宏 先生

(あじさわ ひろし)

国語(1年2部担当) 1学年所属

お二人とも授業のある日のみ3時間ほどの勤務



【3学期の主な行事】

- ◆ 2月10日(月) 前期選抜(3年) スキー・スノボ教室(1、2年)
- ◆ 2月13日(木) 3学期期末テスト 3年総合テスト
- ◆ 2月14日(金) 3学期期末テスト 3年総合テスト
- ◆ 2月20日(木) 参観日 後期PTA総会
- ◆ 3月11日(火) 後期選抜①(3年)、バスケットボールクラスマッチ(1、2年)
- ◆ 3月12日(水) 後期選抜②(3年)
- ◆ 3月13日(木) バスケットボールクラスマッチ(3年)
- ◆ 3月17日(月) 3年生を送る会
- ◆ 3月18日(火) 3学期終業式
- ◆ 3月19日(水) 卒業証書授与式
- ◆ 3月28日(金) 新年度準備(新2、3年生登校)



【連絡】

◆完全下校について

- ・1月31日(金)まで、完全下校は16:30となります。天候によっては、帰宅時間が暗いことや、降雪も予想されます。ご心配な家庭は、お迎えをお願いします。
- ・2月3日(月)～2月28日(金)の完全下校は16:45です。また、3月3日(月)より完全下校は17:40となります。